

## 資料 - 2

H17.10.14

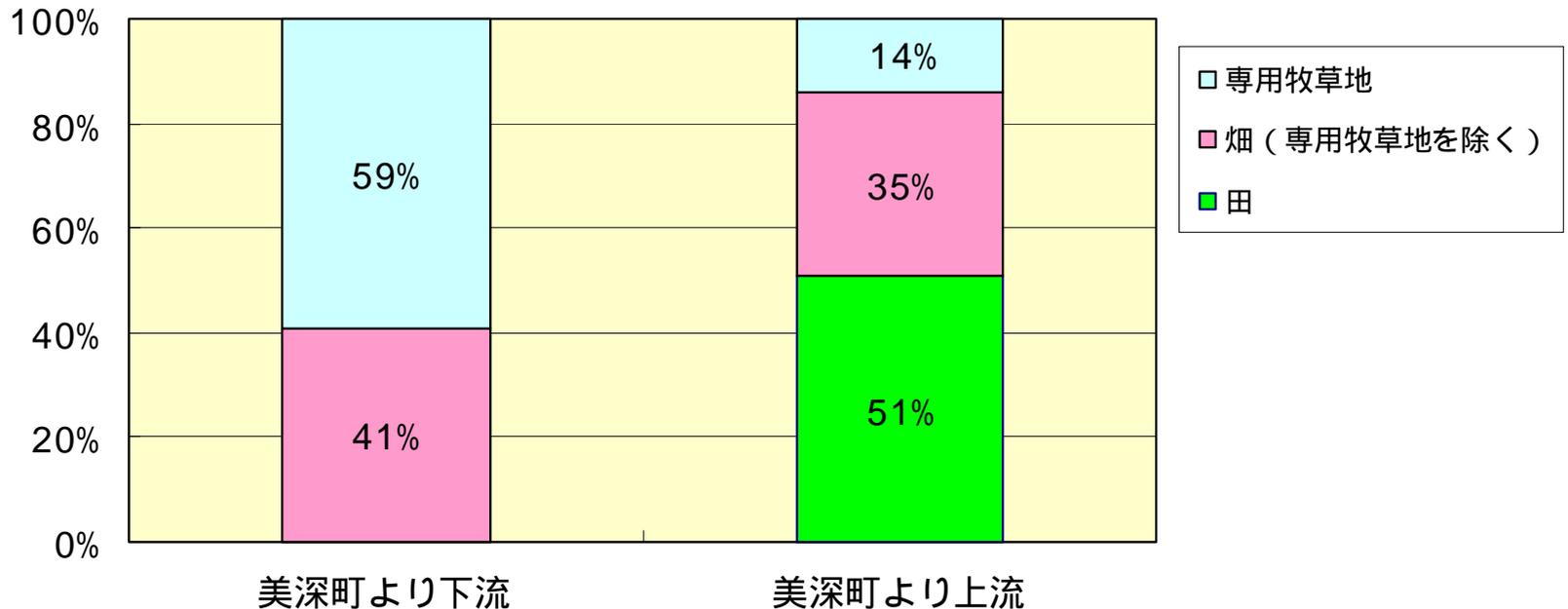
# 天塩川水系河川整備計画について

(追加資料 その5)

# 農地(田・畑・専用牧草地)の構成

美深付近は我が国の稲作北限地帯に位置し、その上下流では農地(田・畑・専用牧草地)の構成が異なります。

## 農地(田・畑・専用牧草地)の構成



出典：北海道市町村勢要覧（平成12年 経営耕地面積）

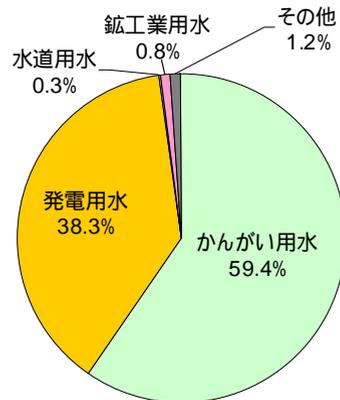
美深町より上流：朝日町・和寒町・剣淵町・士別市・風連町・名寄市・下川町・美深町

美深町より下流：音威子府村・中川町・幌延町・豊富町・天塩町

天塩川の水利権は、かんがい用水が最も多い。

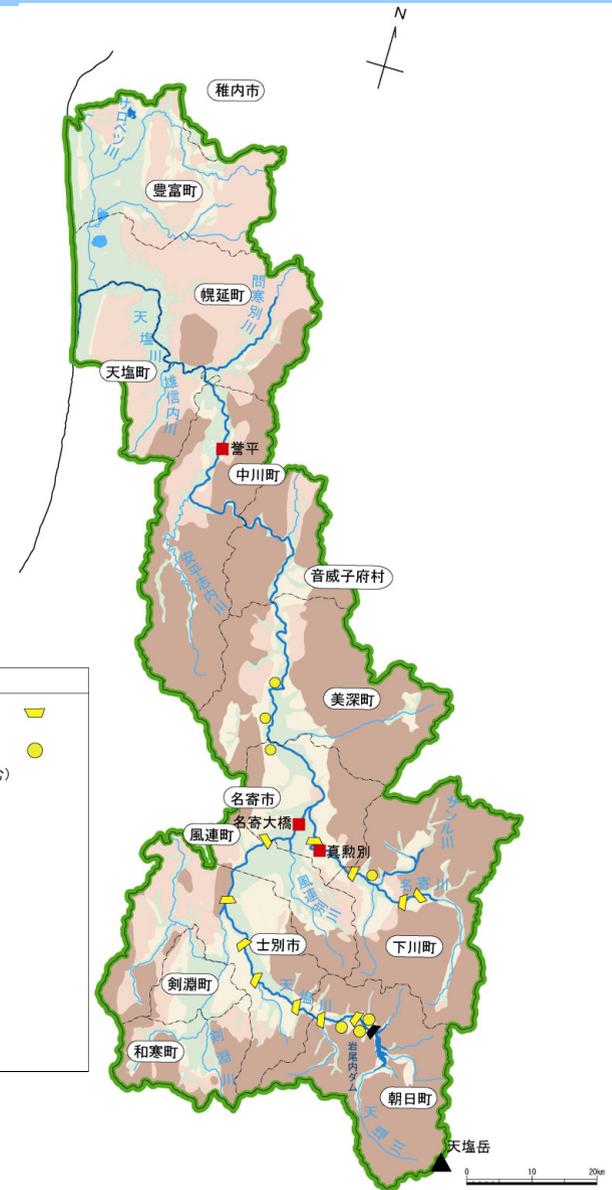
名寄市、士別市等の上流部にかんがいの水利用が集中している。

天塩川の水利権



出典：「一級水系水利権調書」  
北海道開発局（H13.3月）

凡 例	
流域界	かんがい用取水堰
市町村界	かんがい用取水口 (かんがい用揚水機場合む)
基準地点	
ダム	
指定区間外区間	
河川・湖沼 (直轄)	
河川・湖沼 (直轄以外)	
山地	
丘陵地	
台地・段丘	
低地	



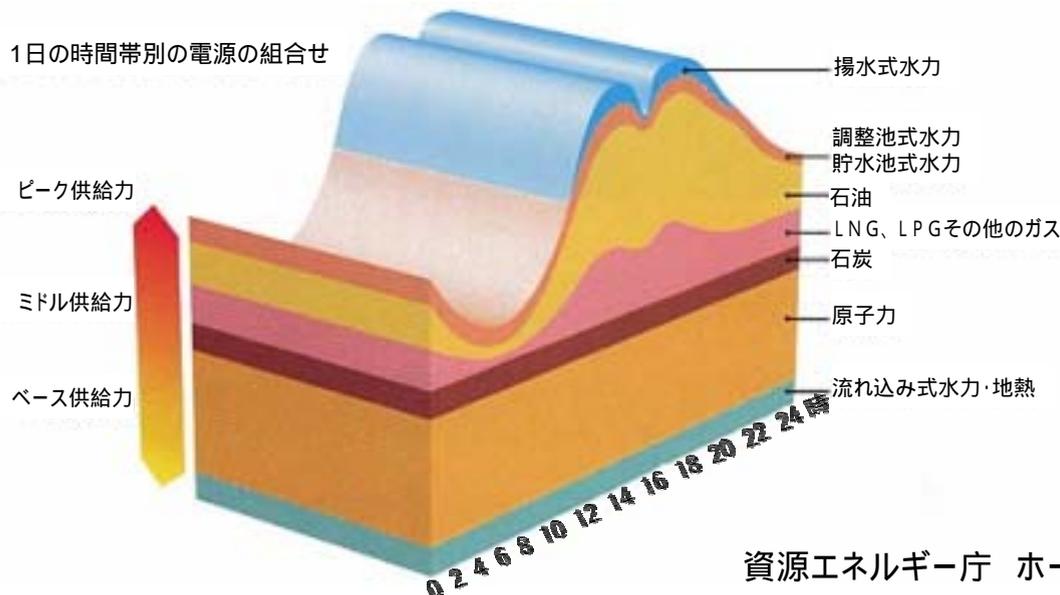
# 電力の一翼を担う水力

電力の消費は、季節によっても、また、1日のなかでも昼間と夜間とでは大きな差があります。このような電力消費の変化に対応し、安定した質の高い電気とするために、水力、火力(石油、ガス、石炭など)、原子力等の各種電源をバランス良く組み合わせて発電が行われています。

これを電源のベストミックスとといいます。

水力発電は、他の電源と比較して「非常に短い時間で発電開始(3~5分)が可能」「電力需要の変化に素早く対応(出力調整)が可能」という特徴があります。このような特徴を生かして、調整池式・貯水池式・揚水式はピーク供給力として、無くてはならない重要な役割を果たしています。

水力発電は、資源の少ない日本の貴重な純国産自然エネルギーです。



## 名寄大橋地点における水質の経年変化

